

請願・陳情文書表（3月定例会）

3. 3.12

受理番号	件名	受理年月日	要旨	提出者	紹介議員	付託委員会
陳情第1号	健康福祉センターと条例に関する陳情書	3. 3. 4	<p>(陳情理由)</p> <p>昨年令和2年10月豊岡市当局より豊岡福祉センター利用団体に対し、豊岡健康福祉センターの廃止と豊岡市福祉センター条例の計画説明会があり、驚天動地の事態に直面した。</p> <p>その後利用団体はそれぞれ対策を話し合い、利用団体が団結して事態に対処することを申し合わせ、市長への質問も共同して行い、回答を検討する中で「豊岡健康福祉センターを守る会」を結成し、豊岡市長と豊岡市議会に対し陳情を行うことを決めた。まず陳情の理由を述べ、賢察を願う。</p> <p>豊岡健康福祉センター（通称・福祉会館）は、1982年（昭和57）更明会（障害者団体）、婦人共励会（母子家庭団体）、老人会、傷痍軍人会等多くの市民の要望で建設された。近年は耐震工事も終わりあと40年は安全に使用できる立派な建築物である。これを2025年に市民会館とともに取り壊し廃止することは、まったくもったいなく先達の苦労を無にするものである。</p> <p>豊岡健康福祉センターには、現在社会福祉協議会、障害者団体、障害者作業所、子育て支援団体、保護司会、国際交流協会等多面的に福祉活動の拠点となっている。この団体の拠り所を奪うことは、様々な社会福祉の要望に逆行することである。</p> <p>また、現センター会館を行政財産から普通財産に移管するとの計画も示されたが、これによって使用料金等が激増し現在の利用団体の活動が極めて困難なことになることは目に見えている。</p> <p>豊岡城崎竹野日高出石但東の健康福祉センターはますます大事である。</p> <p>条例廃止は地域の福祉活動の拠点の役割になってきた健康福祉センターをなくしてしまう。市民が献身的自発的に社会福祉活動を進めることは、豊岡市や国県が大いに奨励すべきことではないか。条例廃止ではなく条例を充実し財政的にも保障を改善することを要望する。</p> <p>(陳情事項)</p> <p>次の事項について豊岡市議会の総意としての決議を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 豊岡市健康福祉センター条例を廃止せず充実する。 2 豊岡健康福祉センター（通称・福祉会館）を廃止せず福祉の拠点として充実する。 	<p>豊岡市城南町23-6 特定非営利活動法人 燦々事務所 気付</p> <p>豊岡市健康福祉センターを守る会 代表 吉岡 賢治</p>		文教民生委員会